

イベントカレンダー

9月	12日	金	季節の植物観察ガイド(4)
	13日	土	木や竹、木の実を使った工作
	14日	日	バッタの観察会
	20日	土	木や竹、木の実を使った工作
	21日	日	★秋のきのこの観察会
10月	28日	日	秋の野草の観察会
	4日	土	★秋の星座観望会
	5日	日	★どんぐりクッキーを作ろう(1)
	10日	金	季節の植物観察ガイド(5)
	11日	土	★どんぐりクッキーを作ろう(2)
	11日	土	木や竹、木の実を使った工作
	12日	日	秋の昆虫観察会
	25日	土	木や竹、木の実を使った工作
	26日	日	木の実、種子の観察会

めざせ森の博士!! 万博チャレンジラリー(秋版)実施中



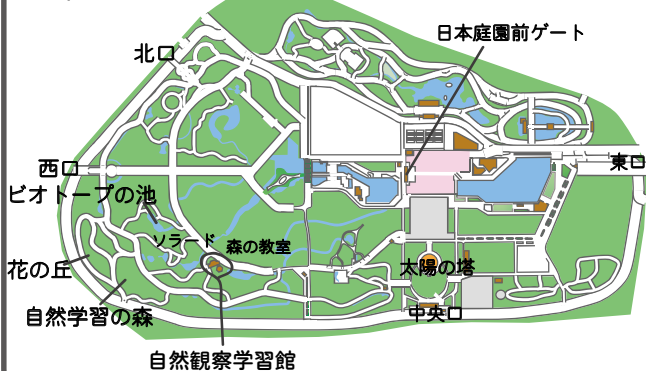
問題用紙は自然観察学習館、各ゲートで配布しているよ。
答え合わせは自然観察学習館まで。

- 行事の詳細、参加の方法などは自然観察学習館までお問い合わせください。
 - 学校などの団体対象の理科、生活科、総合学習などの教育活動支援も行っております。
- 水曜休館。開館時間は午前10時～午後4時まで。
★印は要事前申込です。

館内展示

初秋の自然展	9/4(木)～29(月)	園内で見られる初秋の植物や昆虫などを紹介
秋の自然展	10/2(木)～11/24(月)	園内で見られる秋の植物や昆虫などを紹介
パネル展示 森再生への取り組み	開催中～9/30(火)	「自立した森」再生の取り組みについて展示
写真展示 写真で見る野鳥たち	10/2(木)～11/5(水)	園内で見られる四季の野鳥の写真展

アクセス マップ



～編集後記～

紅葉が楽しめる秋が近づいてきています。秋は、さまざまな木の実も見られる季節です。自然観察学習館で勉強して観察に行くとより楽しめますよ。

カワセミだより Web版

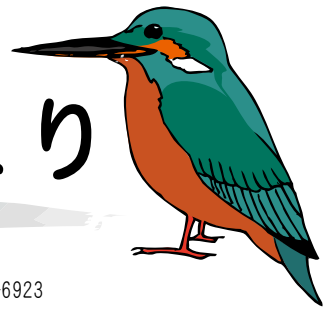
万博公園TOP > 自然観察学習館 > 広報誌「カワセミだより」
<http://www.expo70.or.jp/cause/nature/observation/#caption4>

2014.09.01

9月号

NO.102

カワセミだより



〈発行〉自然観察学習館 大阪府吹田市千里万博公園1-1 TEL:06-6877-6923

カワセミだよりでは、園内で出会える植物・昆虫・鳥などの自然のミニ知識を紹介しています。



花言葉は『物思い』、『愛して慕う』

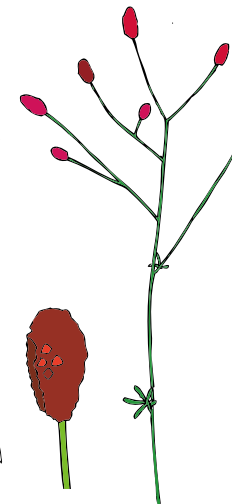
ワレモコウ

ワレモコウは、日当たりのよい草原でみられるバラ科の多年草です。園内では万葉の里で見られます。草丈は70～100センチでつんと伸びた枝先に、えんじ色の塊がついています。これは花でしょうか、実でしょうか。

小さな花の集まり

ワレモコウの花期は8～10月です。枝先のえんじ色の塊は実のように見えますが、小さな花の集まりです。1つ1つの花は小さく2ミリ弱で花弁はなく、えんじ色の部分は萼です。

萼に長く色が残るから秋遅くまで楽しむことができるよ。



ギザギザの葉

楕円形の葉の縁は整ったギザギザの形をしています。冬には枯れてしまうので、花と一緒に見てみましょう。葉は茎の下の方につくか、根から伸びています。

われもこうりたい

ワレモコウの名前の由来は諸説あります。神様が赤い花を呼び集める時に、この花を加えるのを忘れたので花が自ら『私もまた紅なり』と申し出た言葉が短縮されたとする説や、『我也こうりたい』という思いを込めて名付けられたという説などがあります。

われもこうりたい...名付けた人は、ひそやかに佇んでいる花の姿が魅力的だったのかな。

昆



万博にも住むダイビング・ビートル！！

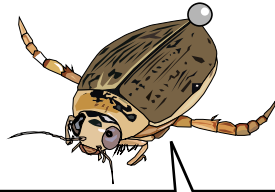
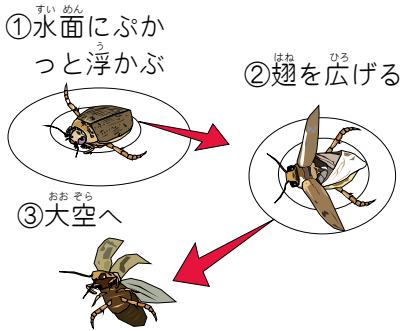
ハイロゲンゴロウ (ゲンゴロウ科)

ダイビング (Diving) が得意な甲虫 (Beetle)、ゲンゴロウの仲間は、英語ではDiving Beetleと呼ばれているよ。今回紹介するハイロゲンゴロウは、都市公園の池や水たまりなどでも見かける身近なゲンゴロウだけど、いろいろと凄い技を持っているよ。

ハイロゲンゴロウならではの
必殺技！！

水面から空へ！？

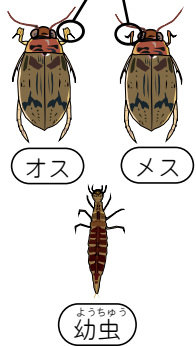
このゲンゴロウの必殺技。それは「水面から直接飛び立つ」というもの。他のゲンゴロウ類にはマネできない、身軽なハイロゲンゴロウだからこそ可能な凄技です。



ハイロゲンゴロウ

- ・大きさ：11～16ミリ。
- ・よ～く探せば1年中見られる。
- ・エサは小型の動物類。
- ・日本全国に分布。
- ・園内では平和のバラ園にある池、ビオトープの池などで記録あり。
- ・現在学習館で成虫を飼育展示中。どのような行動をしているか、じっくり観察してみてね。

前脚の形がオスとメスで違うよ

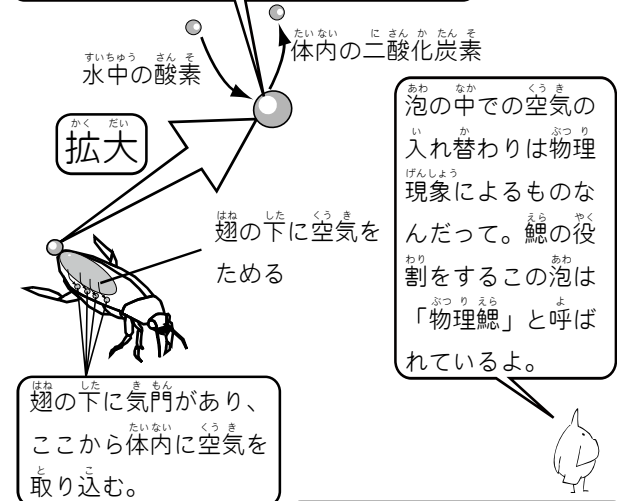


じつは凄い！？

おしりの泡

ゲンゴロウ類は水中に潜る際、前翅の下に空気をためます。この空気の先端が、おしりに付いている泡ですが、この泡には魚の鰓と同様の働きがあります(右図参照)。これにより長時間の潜水が可能となります。

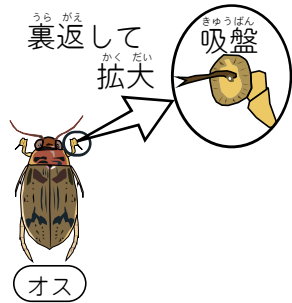
見た目には泡に変化はないが、酸素と二酸化炭素は入れ替わり続けている



水中でも大丈夫！！

メスをキャッチ！！

本種を含むゲンゴロウ類の多くには、オスの前脚先端に吸盤があります。この吸盤のおかげで交尾の際、水のなかでもメスをうまくキャッチできます。



ちなみに「ゲンゴロウ」(ニナミゲンゴロウ)は大阪では絶滅危惧種。みつけるのは困難だよ(万博にはいません)。



ゲンゴロウ

大きさ：35～40ミリ
ハイロゲンゴロウより大きい。



もっと自然

このコーナーでは自然を楽しむための色々な工夫や方法をお伝えしています。

カクレミノの観察

みなさんはカクレミノという植物を知っていますか。カクレミノはウコギ科の常緑広葉高木です。この木の葉を、よ～く見てみると同一の木の葉でも形が違うものがあります。先が裂けていない葉、二つに裂けている葉、それ以上に裂けている葉があります。木が成長するにつれて裂けている葉が減る傾向にあります。園内では森の教室付近などで見られます。是非、観察してみてください。



カクレミノの葉